

多賀城市からのお知らせ

送付枚数（送り状含む） 3枚

震災復興を願って！

大型太鼓贈呈式

平成25年7月12日
多賀城市総務部地域コミュニティ課
広報広聴係
☎368-1141 内線255

標記について、下記により贈呈式を行いますのでお知らせいたします。
報道・取材方よろしくお願いいたします。

記

日 時：平成25年7月17日（水）午後2時30分～午後2時50分

会 場：多賀城市役所 正面玄関前

内 容：

贈呈者：太陽工業株式会社

受贈者：多賀城太鼓保存会

贈呈品：大型太鼓 1点（直径：2.5m、奥行き：2.0m）

ばち 2点

架台 2点

出席者：太陽工業株式会社専務取締役、同社東北支店長、他
多賀城太鼓保存会 会長、他

<贈呈式立会人>

多賀城市長、多賀城市教育委員会教育長、他

■このことについての問い合わせは・・・
多賀城市 建設部 都市計画課
☎368-1141 内線421

贈呈者：太陽工業株式会社

太陽工業ジオテクノサービス株式会社（グループ会社）

- 土木シート等の縫製、加工を行う会社
- 復興事業に使用される製品を提供して行きたい
- 被災地域に密着して工場を創業することにより、復興を素早くサポートしたい
- 同時に、工場への雇用を創出することで地域に貢献したい
- 総じて被災地域の復興に寄与したいとの思いのもと、多賀城市への立地を決めた
- 平成23年12月から、宮城復興パークへ入居
- また、「多賀城市減災リサーチパーク構想」にも賛同
- 堤防の護岸等にも使用される同社製品（土木シート）は、災害応急対策や減災に有用
- 多賀城市の減災事業の先導役として、今後の事業活動が期待される

受贈者：多賀城太鼓保存会（多賀城太鼓）

- 昭和54年11月市制施行10周年を記念し、多賀城鹿踊（ししおどり）復活に合わせて創作、結成された
- 歴史上、全国的に価値ある郷土、多賀城の史実を題材に情景描写をした創作太鼓
- 創作太鼓（多賀城太鼓）には、多賀城市が年ごとに都市化されていく中でも、市民誰もが心の奥底にいただいている土の香りのする心呼び覚まして、ふるさと多賀城を愛する人になってほしいという願いがこめられている
- 現在、会員35名（成人の部、高校生の部、中学生の部、小学生の部）

<参考資料>

2013年7月17日

高機能膜材使用「和太鼓」について

太陽工業株式会社

大型膜面構造物(テント構造物)メーカーの太陽工業株式会社(東京本社:東京都世田谷区、大阪本社:大阪市淀川区、会長兼社長:能村光太郎)が、このほど贈呈させて頂く高機能膜材使用「和太鼓」についての概要は、下記のとおりです。

—記—

- <名 称> 高機能膜材使用「和太鼓」
- <製作の経緯> 新しい膜材用途開発の一環として製作。
- <使用材料> ・皮面:ガラス繊維にフッ素樹脂をコーティングした膜材。
(東京ドームの屋根材と同じ膜材を使用)
・胴面:高密度ポリエチレン
- <大きさ> 直径:2.5メートル、長さ2メートル、重量:約1トン
- <特 長> ・膜材は水の影響を受けないため、雨天時の屋外演奏が可能。
・溶着加工で生地を繋ぎ合わせるため、巨大サイズの太鼓製作にも対応。
- <価 格> 試作品につき、価格は算出していません。
- <販 売> 現時点において販売の予定はなし。
- <メンテナンス> 膜材の損傷等については、有償でさせて頂く予定。

以上

* 太陽工業株式会社の概要については、会社案内参照。

太陽工業URL: <http://www.taiyokogyo.co.jp/>

<この件に関するお問い合わせ先>

太陽工業株式会社

広報課 TEL 06-6306-3033 大杉